

ぴあ映画初日満足度
第一位
(5月30日ぴあ調べ)



OFFICIAL SELECTION
UN CERTAIN REGARD
FESTIVAL DE CANNES

第68回カンヌ国際映画祭
「ある視点」部門
オープニングフィルム



二〇二〇東京五輪公式映画監督
「河瀬直美」の最高傑作
河瀬直美・樹木希林・永瀬正敏
そして市原悦子
やり残したことは、
ありませんか？



あん

たくさんさんの涙を越えて、
生きていく意味を問いかける――

樹木希林
永瀬正敏
内田伽羅
市原悦子
監督・脚本：河瀬直美
原作：ドリアン助川「あん」(ポプラ社刊)
主題歌：秦基博「水彩の月」
(AUGUSTA RECORDS / Afiola Japan)
日・仏・独合作
企画制作：映画、Comme des Cinemas
配給：エレワンハウス
助成：愛文化庁芸術振興費補助金
AIDE AU CINEMA SUD MOINE (FRANCE)
MEDIENBORDE BEKLEIN BRANDENBURG (GERMANY)



an-movie.com



©2015 映倫/4/6/1 製作委員会/COMME DES CINEMAS/TWENTY TWENTY VISION/ZDF-ARTE

2019 2/9 土

【午前の部】10時～12時(9時半開場)
【午後の部】14時～16時(13時半開場)

会場 玉島市民交流センター 湊ホール 入場料 800円 (当日1,000円)

倉敷市玉島阿賀崎1-10-1 ☎086-526-1400 (玉島文化センターバス停徒歩5分)

※駐車場に限りがありますので公共交通機関のご利用、乗りあわせをお願いします。

主催・お問い合わせ・チケット販売 / 玉島市民交流センター TEL.086-526-1400

倉敷市玉島阿賀崎1-10-1

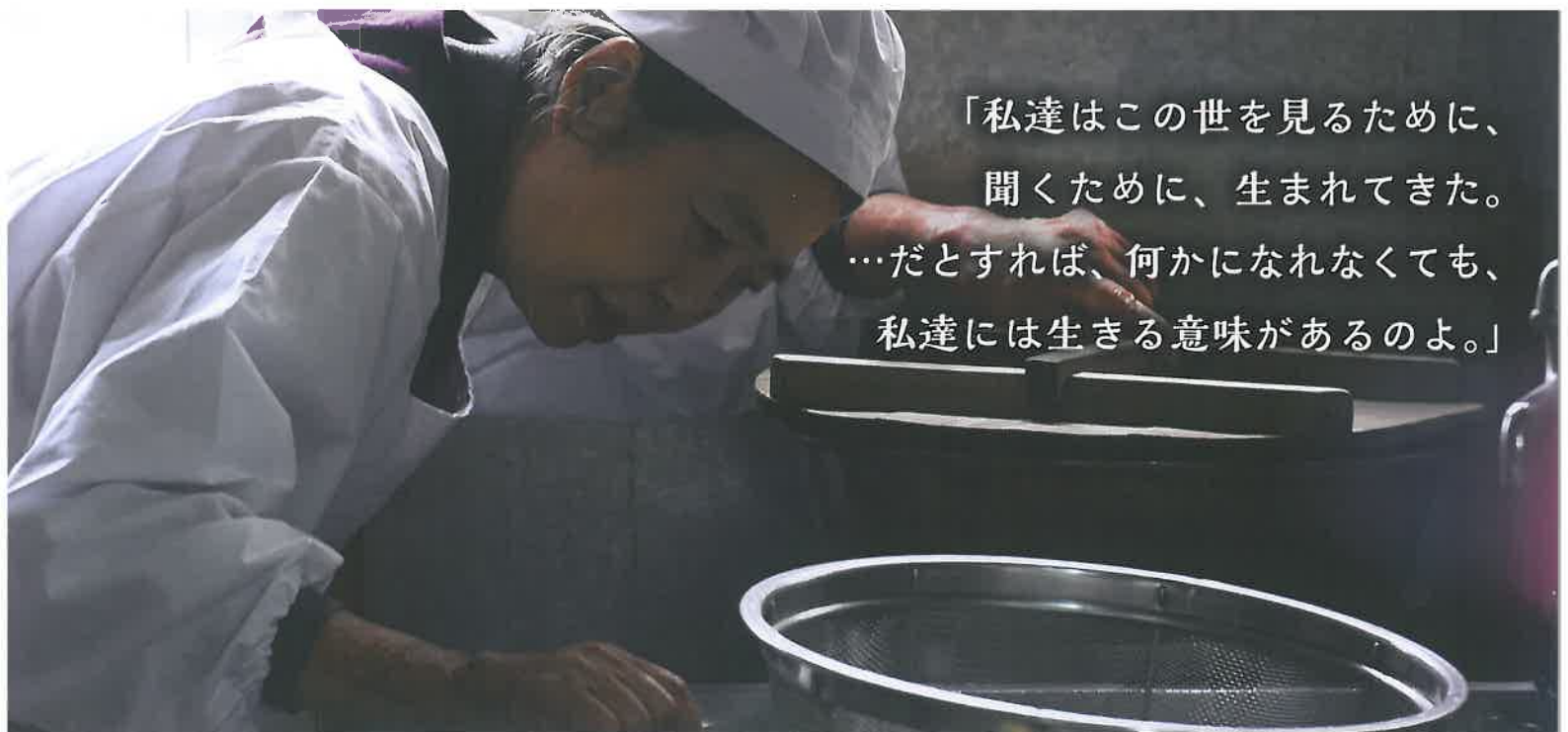
(チケットの取り置きは住所・氏名・電話番号・チケット区分・枚数を記入してFaxにて受付します。Fax086-526-1407)

チケット販売 / アルスくらしきチケットセンター ☎086-434-0010 インディスク (天満屋倉敷店4階) ☎086-422-1457

後援 / 倉敷市・山陽新聞社・RSK山陽放送・OHK岡山放送・KSB瀬戸内海放送・FMくらしき・玉島テレビ放送


玉島商工会議所・玉島信用金庫・玉島おかみさん会

協力 / 長島愛生園歴史館



「私達はこの世を見るために、
聞くために、生まれてきた。
…だとすれば、何かになれなくても、
私達には生きる意味があるのよ。」

監督・河瀬直美 × 原作・ドリアン助川 × 主題歌・秦基博
日・仏・独合作。日本映画界最高のスタッフ&キャストが集結!



ドリアン助川の同名小説「あん」を、世界を舞台に創作活動を続ける監督・河瀬直美が映画化。日本を代表する女優・樹木希林をはじめ、抜群の演技力で独特の存在感を放つ永瀬正敏、樹木の実孫である新星・内田伽羅や、芸歴50年を超えようやく樹木との共演が実現した市原悦子など、豪華キャストで贈る、心揺さぶる作品がここに誕生した。



物語

縁あってどら焼き屋「どら春」の雇われ店長として単調な日々をこなしていた千太郎（永瀬正敏）。そのお店の常連客である中学生のワカナ（内田伽羅）。

ある日、「どら春」の求人募集の張り紙をみて、そこで働くことを懇願する一人の老女、徳江（樹木希林）が現れ、どら焼きの粒あん作りを任せること。徳江の作った粒あんはあまりにも美味しく、みるみるうちに店は繁盛。しかし心ない噂が、彼らの運命を大きく変えていく…。

樹木希林 永瀬正敏 内田伽羅 市原悦子
水野美紀 太賀 兼松若人 浅田美代子

監督・脚本：河瀬直美

原作：ドリアン助川「あん」(ポプラ社刊)

主題歌：秦基博「水彩の月」(AUGUSTA RECORDS / Ariola Japan)

プロデューサー：榎本一朗、高田正達、大山義人／撮影：横山茂樹／照明：太田廣裕／録音：森実司／美術：都谷京子
助監督：近藤有基／編集：Tina Baz／音楽監修：Roman Dymny／サウンドデザイナー：Olivier Goinard

企画・制作：狂画、Comme des Cinemas

製作：映画『あん』製作委員会・COMME DES CINEMAS/TWENTY TWENTY VISION/MAM/ZDF-ARTE

配給：エレファントハウス


協賛：株式会社マリーマーブル、株式会社山田美術館

協力：株式会社 未来屋書店、ユカ・コーラ カスタマー マーケティング株式会社、日本財団

©2015 映画『あん』製作委員会・COMME DES CINEMAS/TWENTY TWENTY VISION/ZDF-ARTE

2015年、日本・フランス・ドイツ・カラー・113分・シネスコ・5.1ch

あん



【メッセージ】

この映画は東京の療養所を舞台としてハンセン病問題を描いています。私たちの住む岡山県にも長島愛生園と
邑久光明園という同じような療養所があり、ハンセン病の歴史を学ぶことができます。ぜひ一度ご来園ください。

長島愛生園歴史館 学芸員／田村 朋久